

2019.11.9(土) - 10(日)

「学園祭」学生取材レポート ～舞台裏に密着!～

学生広報委員



小堀

伊藤

松田

坂元

宮本

鎌倉

どんな学園祭なの?

授業で学んだ知識や技術を活かして、地域の方々にも参加を呼びかけ音楽・楽器のすばらしさを共有する学園祭。楽器の構造や創作楽器の展示をはじめ、演奏体験や修理実習、学生ライブを楽しめます。



学生主体の学園祭!!

学園祭実行委員です。学生たちの企画をまとめ、運営したり、広報活動も行っています。



地域イベントに参加し、学園祭をアピール。200名程の方が楽器技術を体験、1,000名の方に学園祭告知チラシを渡しました。

ステージ企画長の中川さんにインタビュー

Q.仕事の内容は?

A.「ライブやイベントの運営」と「ヒーローショーの企画・運営」です。

「ライブやイベントの運営」は、学生やゲストのライブステージの事前打ち合わせや機材のセッティング、転換などを担当。「ヒーローショーの企画・運営」は、ショーの台本作りから衣装の製作・実演などを担当。



笑顔で取材に応じてくれた中川さん♪

Q.仕事で大切にしていることは?

A.先生や出演者、そしてメンバーと密にコミュニケーションを取り、早めの行動で余裕のある準備を目指しました。また、ライブやイベント、ヒーローショーを通して、多くのお客様に楽しんで頂くように取り組みました。音楽や楽器の魅力が伝わると嬉しいですし、ヒーローショーでは楽器の取り扱い方など、メンテナンスの大切さも盛り込みました。



先輩が、ゆっくり順を追って丁寧に教えてくれました。



タイムテーブルや機材の設置図を確認しながら当日の計画を立て、みんなで共有しました。「メンバーで全員が情報を共有することで、効率が上がるし、ミスが少なくなる」ことを学びました。



☆学園祭のようす☆

学園祭へ
ようこそ!

ピアノ部品でキーホルダー作り。
ピアノ技術を楽しく体験していきます。

トロンボーンのスライドについて
の授業。わかりやすく、楽しく、
めざせ楽器博士!

ギターのメンテナンスです。
お客様と会話をしながら、接客も学びます。

楽器の構造や仕組みを理解している
からこそ、丁寧に、適切なアドバイス
を伝えることができます。

学園祭を終え、改めて中川さんに取材!

Q.良かった点は?

A.ライブの進行が時間通りにいかず、スケジュールがズレてきました。しかし、余裕を持たせたタイムテーブルと放課後のステージ転換の練習をしたおかげで持ち直し、何事もなかったかのように進めることができました。

当日は舞台の裏方に専念。演奏者からの「ありがとうございます」は今後の励みや自身になります。

Q.企画の仕事はどうでした?

A.メンバーと協力しながら企画・運営を行えたことで、先のことを常に考え行動することができるようになりました。来年もお客様に喜んでいただける学園祭にしたいです。

まるで現場実習をしているみたいで、実践力を身に着けることができました

学校法人 中部学園 (職業実践専門課程認定校)

中部楽器技術専門学校

CHUBU TECHNICAL ACADEMY OF MUSICAL INSTRUMENTS

〒466-0027 名古屋市昭和区阿由知通3-13-6

フリーダイヤル



0120-856-854

TEL:052-741-6788 **学校案内無料送付中**

URL:www.chubugakki.ac.jp

